

**第2次三朝町教育ビジョン策定審議会 第4回会議 議事録**

- 1 日 時 平成31年1月23日（水）午前9時30分～午前11時30分
- 2 会 場 三朝町役場2階 第3会議室
- 3 出席者 【委員】別紙名簿のとおり5名出席  
【事務局】西田教育長・藤井課長・角田課長補佐・福田主任
- 4 概要 【議事】（1）第2次三朝町教育ビジョン（案）修正内容の確認について  
（2）ビジョン（案）修正内容における専門的見地からの意見交換  
（3）教育委員会への答申

5 内 容

（1）教育長あいさつ	
教育長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会も4回目となり最後の会となった。</li> <li>・ このシーズンはセンターテストも終わり、次の出願に向けての準備や、中学校においても高校入試を控え大変忙しい時期。</li> <li>・ 中学校のインフルエンザの状況は先週20人、今週は継続して休んでいる子が3人になり、三朝町としては少し落ち着いた。第2波に気を付け、受験に向けて万全を期してほしいと思う。</li> <li>・ 三朝町の教育ビジョンという事で学校教育、子どもたちの教育をどうするかという大きな柱を作っていただいている。そこから施策として私たち事務局がいかに関与性のあるものに仕上げていくか、今から並行して考えていくことになると思う。</li> <li>・ 大変長い時間、ご苦勞をいただき完成させていただいた。</li> <li>・ 答申をいただいた後も、引き続きアドバイスをいただければ幸いに思う。</li> </ul>
（2）座長あいさつ	
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2次三朝町教育ビジョンの策定に関しては7月19日に第1回の審議会があり、次の11月には私は出席できなかったが活発にご議論をいただいた様子を議事録から拝見し、12月には学校視察を含めて第3回を昨年末に開き、今日で第4回という運びとなった。</li> <li>・ 今日の目途としては、これまでご審議いただいたものを丁寧に確認し、今日の時点で教育長へ答申を申し上げるところまで運ばせていただければと思う。</li> <li>・ 貴重な機会を私自身与えていただき本当にありがたいと思っている。実はあるところでは随分議論も深めていただきましたし、町が抱えている様々な課題に対してどうアプローチしていけば子どもたちにより良い教育環境が残</li> </ul>

	<p>せるのか、先生方にこういった働きやすい環境を提供し得るのか、そういうことを考えさせていただき貴重な機会をいただいたと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2時間という長丁場ですが何卒ご協力をいただき、良い答申に仕上がるよう最後のひと踏ん張り、よろしくお願ひしたいと思う。</li> </ul>
(3) 議 事	第2次三朝町教育ビジョン(案)修正内容の確認について
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事として3つあり、まず「(1) 第2次三朝町教育ビジョン(案)修正内容の確認について」という事になるが、「(2) ビジョン(案)修正内容における専門的見地からの意見交換」は分けて進めた方が良いか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どちらでも可能。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おそらく一つずつ確認していけば(2)についても意見が出てくると思う。時間の関係もあるため、併せて進めたい。</li> <li>・細かい字句の修正等軽微なものについては事務局の方でもできるだけ省いて、特にここは見てもらいたいという点に絞って説明をいただき、それ以外のところについて委員の方からご意見をいただくという進め方を行いたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明はある程度のところで止めさせていただければ良いか。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良い。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料は赤字、黄色のマーカ、紫色のマーカの3種類に分けているが、赤字は前回第3回会議の中で出た指摘事項を受けて修正した部分、黄色のマーカがそれ以降に事務局等で修正を加えた部分であり、ここまでを委員の皆さんに送り、送った後に修正した部分を紫色のマーカにしているため、基本的には黄色と紫色の部分を中心にご確認いただきたい。</li> <li>・2ページ(1)の位置づけについて、前回まで第10次三朝町総合計画のところを記載していたため、3月末にできる第11次総合計画に合わせて修正したものだが、総合計画における未確定部分(2月中旬決定予定)については一旦「●●●な町」としており、内容の決定を待って文言を入れたいと考えている。</li> <li>・4ページ、全国学習状況調査の前に「学力・」を入れた。</li> <li>・6ページ、3回目までは平成29年度の調査結果を記載していたが、平成30年度の結果が出たため差し替え、(4)についてもそれに応じた記載に改めた。</li> <li>・8ページ、9ページは「安心で安全な」が逆転しているものと混在する等していたため、記載方法の統一とその他軽微な修正を行った。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いずれも軽微なものであると思うが、ここまででどうか。</li> <li>・1点気になるのが、2ページの「●●●な町」が入らない状態のまま答申という形で持つて行くことについてすごく気になるが、そこはお許しいただくような形がとれるものか。2月の中旬というともまだ1か月程度先の話のため、後で事務的にでも教えていただければと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・了解した。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9ページまでのとことで特に何もなければ「Ⅱ. ビジョンにおける基本方針」に移りたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11ページ、表を見やすいものに変更した。</li> <li>・16ページ、基本目標(1)Ⅳ①保小中連携の推進について、学校等との話の中で特に連携すべきところとして「保小の連携」「小中の連携」があるため、あえて2つに分ける記載方法をとった。</li> <li>・17ページ、音楽、図工・美術、技術・家庭、保健体育、道徳という並びに</li> </ul>

	<p>変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 18 ページ、単純な校正を行った。</li> <li>・ 21 ページ基本目標（3）、全国体力運動能力調査の 30 年度が出たため、現状値を 30 年度のものに変更、目標値も対応させ、小学生の目標値を 90%に修正した。</li> <li>・ 23 ページ、記載方法の修正。</li> <li>・ 24 ページ基本目標（4）、文脈を修正した。</li> <li>・ 28 ページ基本目標（5）、記載方法を修正した。</li> <li>・ 32 ページ基本目標（6）、「安心で安全な」を始め記載方法を修正した。</li> <li>・ 35 ページ基本目標（7）、ここで謳うべきものは「学校の活動、質等というものを、教育委員会を含め周りの環境が支援していくというような体制をつくる」というところだということで、そういった記載に修正し、前回の会議での指摘どおり、成果目標について加配職員の比率を記載した。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ II. ビジョンにおける基本方針と III. 基本目標と具体的施策を併せて見ていただいた。</li> <li>・ まず 11、12 ページあたりについてはどうか。</li> <li>・ 図が見やすくなったと感じる。</li> </ul>
各委員	(意見等なし)
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 12 ページ以降についてはどうか。</li> <li>・ 前回議論してご指摘いただいたものが含まれているか、という視点でご覧いただければと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 15 ページ II ②について、当初は教科教育の充実というような書き方をしていたが、三朝町が取り組んでいくべき今後を見据えた方向性を考えた時、頑張っていきたいと現場からも話が出ている外国語教育が主だって出て来ておらず、先の教科教育の充実という全体を行うことは当然の話として、外国語に特化するという形での記述に変更したため、ご意見をいただきたい。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科教育の充実として全体を括るような形から、町の特色を出すために尖らせた方が良いのではないかという判断の下、外国語教育を充実させるということが出たということ。</li> <li>・ 既に行われている事業が 4 つあるということか。具体的に今進んでいる事業は外国語指導助手活動事業ということか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ そう。それは既に行っている。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あとの 3 つはどうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あとの 3 つはこれからも充実を図っていく必要がある部分。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 具体的に町の予算で事業化されているものでいうと、上から 2 つ目の外国語指導助手活動事業だけということ。</li> <li>・ 幼児期からの外国語教育の提供というのは、大きな見せ所になるのかなというように思う。</li> <li>・ 全体のバランスでいうと「II. 教育課題に対応する教育の推進」という大きな括りの中で、1 つ目が教育研究の推進、2 つ目が外国語教育、3 つ目がキャリア教育、4 つ目が ICT を始めとする情報教育の充実といったバランスの中で、外国語教育というものが入ってきているということ。</li> <li>・ ご意見がなければこういった形でお願ひできればと思うが、よろしいか。</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語は今本当に必要だと思う。</li> <li>・ 教育課題に対応すると書いてあり、「教育課題」とあることを考えると特化して書いても良いのかなと思う。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語力というようなことも心配はするが、「教育課題に」ということ、今後の社会、国際情勢等、求められる力ということを考えると、外国語教育に力を入れるということは必要なことなのかなと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・力を入れると言われたが、教育委員会が小さな三朝町でできることとは、具体的にはどういうことがあるのか。</li> <li>・海外に一度も行ったことのなかった子が、初めての外国を1人で行って暮らしていたり、全く英語が嫌いだった子が大学卒業してすぐ、ワーキングホリデー制度を使いオーストラリアで働いている等、なぜそれができるのか考えると私は情報量だと思う。</li> <li>・ここで情報をどうやって提供できるか、子どもたちに与えられる教育委員会としての仕事ではなかいかなという気がする。スピードラーニング等テレビで流れているが、それ以外に教育委員会として小学校、中学校でできる情報の提供はどういったものがあるのか。インターネットから子どもたちが勝手に持ってくるのか。</li> <li>・先生方は現場に居られて、実際何が教育委員会としてできると思われるか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政としてということか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そう、行政として何ができるかだと思う。</li> <li>・皆、大事だというのはもうわかっている。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山等でもあるのは、短期的な1週間、2週間という期間での留学的なものを、希望する子どもたちを集めて実施するというものがある。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私が幼児期からということでイメージしたのは、触れることかなと思った、興味関心を持つということ。</li> <li>・いきなり英語教育というのはなかなか難しいと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もちろん発達段階がある。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役場の国際交流員の方が定期的に保育園を巡回しており、すごく興味を持って子どもたちは待っている。語学力があり日本語も英語も上手な方で、一緒に給食を食べたり、日本の文化に触れていただく時に自分の国のことを話される等、積極的な指導をされている。</li> <li>・小さな時からそういう人と日常生活の中で触れ合うことが大事であり、幼児期は体験の中で食べたり遊んだり、一緒に行く部分がないと、言葉、CD等学習課題のものをいくら行っても、そういったものでは興味を持たないと思う。</li> <li>・三朝町はフランスの方が区切りなしに来ておられるため、子どもたちにとって幸せなことだと私は思う。</li> <li>・行政の取り組みとして、もっといろいろな人との橋渡しを行っていただくように。</li> <li>・人口規模の小さい町の特性を生かすとあり、だんだんと鳥取県も減っていくが、教育の充実の中で人口規模が小さいということをうたわないといけない何かがあるか。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おっしゃりたいことは、わざわざ「人口規模が小さい本町の特性」と言わないといけないのか、ということだと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これを言わんとすること、少ないなら少ないなりに良いということは、今言われたフランスの方のような人を配置できる等、そういったことに取り組める可能性があるということをお願いしたいのだと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そう、小規模だからできるということ。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助手の方は今何人居るのか。</li> </ul>

事務局	・外国語は小学校、中学校にそれぞれ1人ずつ。
委員	・その2人が居て、フランスの方が1人居る、これが町の関わっている3人ということ。 ・規模が小さいので、それをあと2人でも入れば、比率的にはできることがあるのではないかということかと思う。
事務局	・ありがとうございます。
座長	・言わんとすることは、数が少ないが故に、いろいろ豊かな外国的な体験ができるような機会がどの子にもきちんと保証し得るということがこの三朝の良さだということ、伝えられるニュアンスの文章になった方が良いのかなと思う。
委員	・例えば体験的なものを重視していくようなこと等、何か外国語教育として幼児期から一貫した、支点になる具体的なものが必要。 ・抽象的でもったいない。ここは具体的施策を書く場所なので、具体的なものが入っても良いと思う。
委員	・一貫したというものがわかりづらく、具体的なイメージをどれくらい持たれているのかわからない。 ・言葉では理想的であり、小さい町だからこそ勉強しやすい部分があるとは思いますが、現場からすると、どのように取り組むのかというところがイメージを持ちにくいと思う。
座長	・具体的事業で外国語指導助手活動事業とは、要するに小学校1人、中学校1人を配置しているということ、これを指している訳だが、それ以外の3つについてはどのような事業化がイメージにあるのか。 ・例えば保育園で英語塾のようなものを開く等、そのようなイメージがあるか。
委員	・あっても良いと思う、同じように感じる。
座長	・事業化というとそういうことになる。 ・もちろん書くときやらなければならなくなるため、あまり細かく書くとやりにくく、夢を語らなければならない部分もあるとすると、この程度に留まらざるを得ないのかなということもあると思う。
委員	・中学生がずっとフランスに視察研修に行く事業は継続的に続いており、誇れるものだと思う。 ・フランスから来ておられる方が保育園、幼稚園を回られ、中学生になるとホームステイに入りながら体験していく、これは中学校が町内に1校ということの良さだと感じる部分がある。 ・フランスとの交流ではキュリー祭もあり子どもたちも参加するため、体験的なものはあるのかなと思う。
委員	・中学校はフランスと台湾か。
事務局	・そう。
委員	・英語圏はないのか。
事務局	・ない。 ・実際に行っていることとして、小学生の児童を対象に英語で温泉街の魅力を伝える街歩きのようなことを、岡山大学の惑星物質研究所の方々との協力を得て、行っている。
座長	・それは事業化されているものか。
事務局	・事業化というより、西小学校の総合的な学習の時間か何かを活用して行い始めたところ。
副座長	・倉敷で小学校の子が「私とお話ししてください」と英語で書かれた交通パト

	<p>ロールのベストのようなものを着て、観光案内を兼ねて活動している様子がテレビで照会されていたが、これは学校で行っている訳ではなく、小さいころから英語を話すことが好きで個人でやっているということだったため、どんどんこういった子が出て来てほしいと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以前上斎原で幼小中一貫教育というものを行っていたが、その時は学力部会や生徒指導部会、体力作りの部会等があり、幼稚園、小学校、中学校のそれぞれの先生が参加されており、その中で何のためにやるのか、何のために必要なのかというところから話を始め、幼稚園、保育園ではこういうことができる、小学校ではこの段階、中学校ではこの段階と、カリキュラム作りも始めていた。</li> <li>・教育研究の推進や保小中の連携検討等とあるが、町の場合も幼稚園、保育園、小学校、中学校の先生と教育委員会が一緒になって、具体的に保育園ではこんな段階というようなことを作っていかないと、一貫性は生まれえないと思う。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この中に使われている言葉で「外国語教育の充実」というタイトルは良いと思うが、「連続性を重視した一貫性のある」と出た瞬間に、いわゆる教育課程上の小中学校における英語教育、外国語教育に連なるものとして、幼児教育でもカリキュラム化されたものを町が作ろうとしているように読める。</li> </ul>
副座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そう感じた。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町として、町内の外国の方やヴァイオリンのような外国の資源もある中で、外国の文化に触れさせるということを幼児期から充実させたいというニュアンスで書いていき、それが外国語教育の充実につながるということを目指すのであれば、例えば書き方の提案として、タイトルは「外国語教育の充実」が良いと思うが、次の「人口規模が小さい～」の部分で「人口規模が小さく、一人ひとりの子どもに細やかに向き合える本町の特性を生かし、幼児期から始まる外国語教育・国際交流の提供を支援することにより、国際社会を生き抜くうえで必要な知識、技能の習得を図ります。」というようなことを入れても良いのかなと思う。</li> <li>・具体的事業ところで、ここも一貫したとあるので「幼児期から始まる外国語教育・国際交流の提供」くらいにしてはどうか。</li> <li>・次の「外国語指導助手活動事業」はこのままで良い。</li> <li>・「言語能力の確実な育成」は少し抽象的過ぎるかなという気がするため、現在の国際交流事業のことを何か挙げて良いのかと思う。その充実、そこに子どもを巻き込むというイメージ。</li> <li>・「専科指導の充実」とは、イメージとしては先の「外国語指導助手活動事業」と重なるか重ならないか。</li> </ul>
副座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の専科として中学校の教員が入ってくるということで良いか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、鳥取県でも英語教育について専科にするのかということ県内でも議論がされているが、話としては先生方の配置ということでの「専科指導」というようなことを目指していくということ。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県がどちらを向こうと、町としてはそれをやっていくということを目指すこともなる。</li> </ul>
副座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の専科という意味合いで良いか。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そう。</li> </ul>
副座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「言語能力」とは国語、日本語も当然含めたうえでの英語なら英語の言語能力という捉えで良いか。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「言語能力」とここに書いた時は英語とは思っていなかった。というのは英語等の外国語を意識することによって、逆に日本語の意識に帰るという意味での「言語能力」と書いていた。</li> <li>・確かにわかりにくいかもしれない。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なのでそれはとって、何か国際交流事業的なもので既に行っているようなものをここに見せ、そこに子どもを巻き込むというトーンで書いてはどうかということ。</li> <li>・狙いとしているところは間違いなくそこだが、一貫性と連続性という言葉がかなりハードに見える。</li> <li>・既にあるさまざまに行われている事業の中に、しっかり子どもを巻き込んでいくというようなものを特化させながら、そのベースがあったうえでの学校における外国語指導の充実なんだというようになると良いのかなと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状況的には、ここ数年間は国際交流員等が保育園に行って英語を教えていたという実情があり、フランス人が英語を教えることに違和感があった。</li> <li>・やはり専門、外国語指導助手の方が保育園に行くなら行って英語を教えられればということはあるが2年前まで3小学校1中学校に対し1人しか居なかった。</li> <li>・昨年小学校の専門が来たこと、来年小学校が統合し1小1中になることで指導助手の時間に余裕もできるため、それであれば保育園に訪問もできると考える。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それが理想だと思っていた。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園で英語を教えてもらえたら、という話が出てきている中で、5、6年生に英語、3、4年生に外国語が入り、町では保育園で英語を始めようとしているとなると、1、2年生が空いてしまう。</li> <li>・保小中連携の話にもなるが、トータルで考えた時に町として一貫して、1、2年生の時からも何か外国語に触れるような流れを作っていくという動きになってほしいという気持ちで入れた。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おおよその方向性は今整理していただいた形で、あとはどのような文言で表現していくか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町の特色ある計画がビジョンの中に織り込まれていく中で、子どもの実態もだが、国際的な関心度が一番上がってくるので大事な箇所だと思う。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう1度文言を言ってみてもらえるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・②、タイトルは変わらず「外国語教育の充実」</li> <li>・内容としては「人口規模が小さく、一人ひとりの子どもに細やかに向き合える本町の特性を生かし、幼児期から始まる外国語教育・国際交流の提供を支援することにより、国際社会を生き抜くうえで必要な知識、技能の習得を図ります。」</li> <li>・具体的事業等というところで、1つ目が「幼児期から始まる外国語教育・国際交流の提供」2番目はそのまま「外国語指導助手活動事業」、3番目に「国際交流員活動事業」を挙げてはどうかと思ったがどうか。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「国際交流員活動事業」か。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そう。</li> <li>・4番目はそのまま良いか。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良い。</li> <li>・このような整理で良いか。</li> </ul>
各委員	(意見等なし)

座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それでは今のような形で修正していただくということにしたいと思う。</li> <li>・16 ページ基本目標（2）から 31 ページ基本目標（5）まで、文脈の校正や最新のデータに置き換わる等いずれも軽微な修正かと思うが、意見等あるか。</li> <li>・事前に見ていただいているため、どうしてもここはなんとか出来ないか、というところに絞ってお願いしたいと思うがどうか。</li> </ul>
各委員	(意見等なし)
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に無ければ基本目標（6）と（7）に移りたいと思うが良いか。</li> </ul>
各委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良い。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本目標（6）と（7）も概ね軽微な修正かと思うが、どうか。</li> <li>・35 ページに黄色のマーカーが付いているが、前回指摘した事項かと思う。教育環境のソフト面ハード面の両方に対し、教職員の先生方にとってより良い職場環境を補償する、という意味での支援体制のことも書いていただいている。</li> <li>・37 ページの学校オープンの開催というのは新しく出て来た言葉だと思うがどうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そう。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用語の説明をお願いできるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に1度ある学校公開日のこと。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こちらのほうでは学校オープンと言うのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三朝町では学校オープンと言っている。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・了解した。</li> </ul>
副座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人にも来てくださいということだったと思うが、年に1回だったか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そう。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用語解説に有ったようだ。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付け加えた。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大変失礼した。</li> <li>・そうするとⅢ. 基本目標と具体的施策まで確認をいただいた。</li> <li>・40 ページ以降が資料編となっており、用語の解説も丁寧にされていて読み手に取ってもありがたいと思う。</li> <li>・委員の皆様からご覧になってわかりにくい用語の解説があるか、という視点で確認をしていただけると、なお良いのかなと思うがどうか。</li> <li>・用語の解説が有ることを示すような記載は、本文中にはないと思うがどうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ない。目次にうたった程度。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目次の用語解説か。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そう。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今から全てをチェックして注釈を付けていくのは少し大変だと思うため、これはこれでご容赦いただければと思う。</li> <li>・この用語解説についても特に意見等はないか。</li> </ul>
各委員	(意見等なし)
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうすると、あとは 45 ページにビジョンの策定審議会の設置要綱があり、46 ページに策定審議会委員名簿とある。</li> <li>・46 ページの名簿の私の欄、教授の後に「・センター長」と入れておいていただけるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・了解した。</li> </ul>



座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・47 ページに諮問文、48 ページに審議経過、49 ページから答申および策定経過と続くが、見ていただいでどうか。</li> <li>・この修正で委員のご了解をいただければ、答申の日付は今日ということになるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうなる。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冊子の形になって発行される日付というのは、この奥付を見ると3月のいつかになるということで良いか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月になるかと思う。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容的には、委員の皆様よろしいか。</li> </ul>
各委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良い。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。</li> <li>・そうすると1つ気になっているところは、2ページの「●●●な町」が伏せ字のままというところではあるが、こういう場合はどうなのか。後追いでごめんなさいと言うしかないのかなと思っているが。</li> </ul>
副座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・だいたいこうなりそうだな、というようなものもないか。言葉は違ってもこの方向、こんな意味合いの、というような。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・逃げる手立てとしては、笑顔と元気があふれる「●●●」のところに何か言葉を入れていただいて、その後に（仮称）または（2月中旬決定）としておいて、ごめんなさいと言うことかなと思う。</li> <li>・まだその辺りの具体的な言葉はないということ。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そう、特にはない。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・では伏せ字にしておいて「（2月中旬頃決定予定）」ということで入れていただき、今日のところでの答申というようにして良いかどうか、そこに関してはここでは決めにくいので、教育長等にご相談いただきたいと思う。</li> <li>・それがダメだということであれば、また別の機会に私がこちらにお伺いする等して、お渡しする形になるのかなと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「（2月中旬頃決定予定）」という言葉は文言として入れた方が良いか。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それも含めて。</li> <li>・伏せ字のままというのがどうなのかと思う、ということ。</li> <li>・候補の言葉でもあればそれ出して（仮称）で良いかなとも思う。</li> <li>・議事としては先に答申を行い、そのあとその他の事を議論して、という形になるということで良いか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そう。ただし、答申をするにあたって今の修正内容を反映させていただければと思うため、少し時間をいただきたい。</li> <li>・その間は休憩ということでどうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1度その他までいってしまい、終わってから休憩ではどうか。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その方が良いと思う。そのような運びで良いか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良い。</li> </ul>
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・では議事については終了したため、そちらにお返すする。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろとありがとうございます。これから修正等があるため、少しお時間をいただきたい。</li> <li>・その他について、事務局の方からは特にはない。委員の皆様からはどうか。</li> </ul>
各委員	(意見等なし)
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それでは、以上で第4回第2次三朝町教育ビジョン策定審議会を一旦終わらせていただく。</li> </ul>

